

2013年1月10日

## シトロエン、2012年の国内登録台数 対前年比+22.7%を達成 ～DSラインの好調が寄与、PCJ 設立以来の記録を更新～

プジョー・シトロエン・ジャポン株式会社(東京都渋谷区 社長:上野国久)は、2012年通年のシトロエン車の新車登録台数実績を3,796台(2011年同期:3,094台、同期比+22.7%)\*と発表しました。3年連続でプジョー・シトロエン・ジャポン設立以来の登録台数を更新し、シトロエンは昨年に引き続き3000台の大台を突破、プジョー(5,649台)に続きフランス車で2位のポジションをキープしました。

\*JAIA(日本自動車輸入組合)調べ 2012.1-12 新車登録実績より

2012年、シトロエンはDSラインのフラッグシップモデル、「DS5」を8月に発売開始、仏オランダ大統領の公用車であるというピックアップや、日本カー・オブ・ザ・イヤー10ベストならびにRJCカー・オブ・ザ・イヤー インポート6ベスト受賞などの話題も手伝って順調なスタートを切り、年末までの販売目標300台を上回る430台の登録実績を挙げました。またDS4に新たに6速オートマチックトランスミッションが追加、DS3にも最上級グレード「Ultra Prestige」が加わるなどDSのラインナップがさらに充実されました。またコンパクトハッチバック「C3」も好調に推移し、シトロエン全体の32%を占めるなど人気が続いています。



CITROËN DS5



CITROËN DS4 6AT

2013年は「DS3」や「C3」の特別限定車の発売を予定しているほか、DS5も通年販売となるなど既存モデルの販売拡大を図るとともに、夏には待望の「DS3 Cabrio」も導入を予定しており、シトロエン全体で4,000台の登録台数を目標としています。

プジョー・シトロエン・ジャポンでは、2013年も引き続きシトロエン車の販売を強化すべく、全国の拠点整備と新しい手法を使ったコミュニケーション施策を導入し新規ユーザーを獲得、シトロエンブランドの認知をさらに向上させて参ります。